

特別展

加藤清正

おもしろいせいしよこさん

肥後の民は、尊敬と親しみをこめて

清正公を「せいしよこう」と呼びました。

400年経た今も「せいしよこさん」と呼び

熊本の繁栄の礎を築いた偉人をたたえています。



筑前津屋崎人形

安土桃山時代から江戸時代初期にかけての
武将「加藤清正」をモチーフとした全国各地
13工房、15点の土人形を展示

会期

二〇一八年

10月6日(土)

二〇一九年 9月30日(月)

日本土人形資料館

〒383-0013 長野県中野市大字中野1150
TEL・FAX 0269-26-0730
<http://nakano-ipc.jp/> E-mail:clay-doll@nakano-ipc.jp

開館時間 午前9時～午後5時(12月～2月は午前10時～午後4時)
休館日 毎週木曜日・年末年始(12月29日～1月3日)
観覧料 【一般】個人200円・団体(20名以上) 150円
【高校生】個人100円・団体(20名以上) 70円
中学生以下/無料



特別展 加藤清正 おういせいしよこさん

中野市には、2系統の土人形の型が、それぞれ異なる流入経路で伝承され、『土人形の里』として親しまれています。

会期一年間、戦国武将「加藤清正」を展示します。各地で作られた加藤清正の表情や色使いの違いなど、人形師達の感性をお楽しみみてください。



三次人形



三河大浜人形

